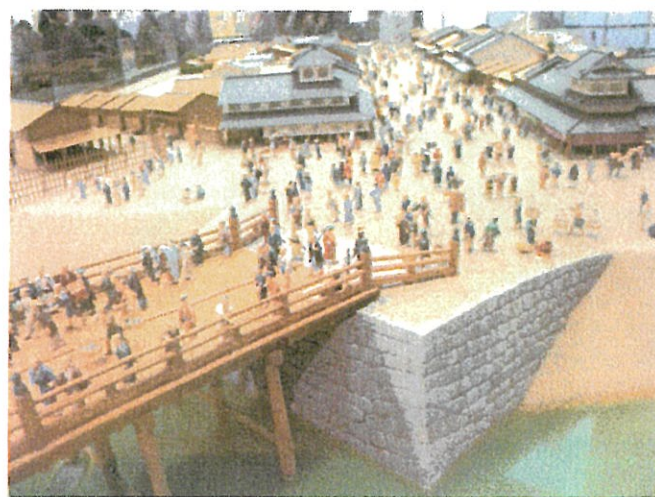


がら普段味わえない優雅でリッチな気分が2時間でした。
江戸東京博物館は世界有数の大都会からタイムスリップして江戸時代の建物や庶民の生活模様がリアルな模型で再現され、日本の文化と歴史を再発見できる日になりました。



会場は外国の観光客も多くお互いの国の異文化を知り、国を超えて多種多様な環境と文化を理解してお互いに尊敬し、個々の桜梅桃李の芽を伸ばして平和な世の中にと願いながら見学しました。町職員の方、協会役員の皆さんご

苦労様でした。
有意義な1日ありがとうございました。

リハビリ旅行クラブ

秋の軽井沢もみじ狩り

軽井沢は夏の避暑地として有名ですが、秋の紅葉も素晴らしいところですよ。

晴天に恵まれた11月2日会員とボランティア合わせて41名の参加を得て県の福祉バス「ともしび号」で愛川町文化会館前を7時30分



に出発し、高速道路の快適なドラ

イブを楽しみました。

車内で配布されたお茶やお菓子そして美味しい弁当、朝が早かったため昼前に弁当を食べる人も多く車内は賑やかになりました。車窓から見える妙義山のゴツゴツした岩山と紅葉が素晴らしい景



色でした。

軽井沢に11時前に到着して紅葉で有名な雲場池に到着しましたが観光客で溢れていました。池の周辺は紅葉の真っ盛りでした。そのあと旧軽井沢銀座を散策お

洒落な洋館や教会の建物、二手橋付近にて紅葉散策して次の目的地「白糸の滝」へ向かいました。途中有名な「三笠ホテル」やカラマツの並木道を走りました。バスを降り白糸の滝まで登りの道を少し歩いて高さ4メートル幅80メートルの滝に到着して無数の糸の凄さを感じました。
帰りの車中は少々のお酒が配布されカラオケ画像と唄にみんながハミングしながら楽しいバス旅行は終わりました。
準備していただいた関係者に厚くお礼申し上げます。

今後の主な行事

- 1月12日 福祉団体 賀詞交歓会
- 1月20日 本部役員会
- 1月26日 県女性部研修会
- 4月 リハビリ旅行クラブ 春のバス旅行予定
- 4月21日 県FD競技会
- 4月28日 県陸上競技会
- 5月 本部役員会・理事会
- 5月 身障協会総会

愛川町身体障害者福祉協会会報

身障あいかわ

題字 愛川町長 小野澤 豊

発行
愛川町身体障害者
福祉協会

佐川会長新年の挨拶



会員の皆様、明けましておめでとうございます。

平成の年号も4月をもって終り新しい年号の時代が始まり

ます。

平成30年は各地の猛暑と西日本豪雨や水害、北海道の地震、関西空港の台風被害など「災」の字で象徴される年でした。

会員の皆様には変わりなく新しい年を迎えられたことと思います。昨年は身障協会も社会福祉大会への参加、町の激励慰安会開催、女性部やカラオケ部の活発な活動、リハビリ旅行クラブの春と秋のバス旅行など数多くの行事に参加を頂きました。

役員の方々には会議や行事の連絡、取り纏めなどに尽力いただき厚くお礼申し上げます。また、町行政や福祉支援課の職員の皆様の賛助には深く感謝を申し上げます。

今年度も新しい年号のもと色々な行事やイベントに参加していただき、会員相互の交流と

萩野女性部長

新年の挨拶



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては良いお正月をお迎えのことと思います。

女性部の行事といたしましては2月の新年会、5月の女性部総会、7月の夏季講習会、11月の冬季講習会、12月は楽しい忘年会、県身連の野外活動などに参加して親睦を深めています。現在女性部会員は32名ですが行事に参加されるのは15名ほどです。年々高齢化して足も弱くなり体調もすぐれない人も行事に参加し、みんなと一緒にのんびりしたり小物を作ったり、美味しいお弁当を食べたりして元気を取り戻して帰られます。

女性部はお互い助け合い励まし合う明るい仲間の集いです。女性部に未入会の方、特に若い人

の入会をお待ちしております。これからも楽しい行事を行っていきまますので、皆様のご協力をお願いいたします。

障害者週間にパネル展示

12月1日から7日まで役場本庁舎1階ロビーで愛川町の障害者団体や各作業所の活動紹介のパネルや写真、作品が展示されました。



身障協会も今年度の活動をパネルで紹介し、有志の作品5点を展示し障害者も健常者も「共に生きる」ことを町民の皆さんへアピールを行いました。

武富副会長

県知事表彰受賞

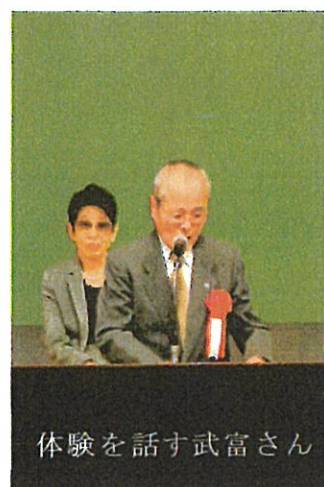
11月18日南足柄市文化会館にて神奈川県身体障害者福祉大会が開催されました。

副会長兼事務局長の武富正義氏が県知事より「自立生活者」として表彰されました。



して表彰されました。表彰後、重度障害の子供と30代後半で発病した自身の関節リウマチの闘病、そして障害を乗り越えた生活体験と永年の身障協

会の福祉活動の体験を話され、会場に感動と勇気を与えました。



受賞おめでとうございました。

篠崎とみ代さんへ

県身連会長の感謝状授与



同じ県福祉大会において永年の身障協会の役員と女性部の

活動地域の代表理事として活躍され福祉向上と協会の運営に寄与された功績に感謝状が授与されました。

受賞おめでとうございました。

篠崎さん談

若い頃、会社で右手母指を機械に挟まれ第一関節の先の指を亡くし障害者となりました。

協会役員から推薦をいただき、少しでもお手伝いが出来ればとパートをしながら皆様の協力の

もと協会役員として活動してき

県の福祉大会に参加された皆さん



ました。これからもよろしく
お願い致します。

齋藤副会長

町の福祉功労賞受賞



30年度の愛川町社会福祉大会が愛川町文化会館で開催されま

した。

壇上、協会の副会長兼会計担当の齋藤隆夫氏が小野澤町長よ



スを頂いています。現在、高齢化に伴い減少している会員、個人情報秘守の現実、新会員募集手段など問題が山積しています。これからの協会運営や活動方針など役員会でのリーダーシップをお願いします。

女性部今年最後の

行事に参加して

大矢美代子

11月17日高峰老人センタに於いてパッチワーク風のきめ込み人形の手作りを行いました。講師の松本さん、助手の樋口さん



の指導のもと最初は初めてのことで戸惑いましたが3時間ほどの作業で皆さん完成し、出来上がったパッチワークボードを手に掲げて記念写真を撮りました。終了後は昼食のお弁当を頂きながら一

足早い忘年会となりました。みんなでカラオケを楽しみ今年の行事の締めくくりとなりました。

萩野部長をはじめ役員の方々は、この1年ご苦勞様でした。感謝申し上げます。

日増しに寒さも厳しくなります



が、みなさん風邪などひかないよう健康には充分気を付けましょう。今年は年号も変わり新しい時代がはじまります。

女性部も色々行事が計画され

ると思います。楽しい集いに皆さん参加しましょう。

東京湾ランチクルージングに参加して



鈴木康夫
去る10月4日隔年で実施している愛川町身体障

害者慰安激励会が「東京湾ランチクルージング」と「江戸東京博物館」の見学で開催されました。8時30分町役場前を70名余の参加者が大型バスとマイクロバス2



台で出発。東京湾日の出埠頭に

11時30分到着して大型クルーズ船「シンフォニー」に乗船しました。

私たちは山や川のある自然豊かな。



な町で生活しています。今日は東京オリンピックの工事で活気付く東京沿岸部を海から眺める

貴重な体験ができた日となりました。案内された大きなホールはお洒落な照明とラッピングされた丸いテーブルで結婚式場みたいな所でした。

ランチはフランス料理の美味しいフルコースでした。料理を頂きな